



レムナントの ぜったいもくひょう

使徒1:1 テオピロよ。私は前の書で、イエスが行ない始め、教え始められたすべてのことについて書き、

3

Today

きょうのいのり

世の中の人々は、自分で目標をたてて、その目標に向かって熱心に走って行っています。しかし、神の子どもならば必ずしなければならない「絶対目標」があります。それが「カルバリの丘」の体験です。

カルバリの丘は、イエ様が私のすべての罪を負って、十字架につけられたところです。決して、私の能力と力では救いを受けることができないので、イエ様がキリストとして来てくださって、十字架でのあがないの死によって、救いの道を開いてくださいました。ですから、天国に行けば3つの驚くことがあると言われています。最初に、予想できなかった人が天国に来ていることです。二つ目、私が予想していた人が天国に来ていないことです。三つ目、私のような罪人が天国に来ているという事実です。

カルバリの丘の救いの感激と感謝をのがさずに、毎日、絶対目標に挑戦するレムナントとして勝利しましょう。

全国長老修練会 1 講/2016. 7. 9

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

民数記20

☐ 1サムエル14

一日一章

神様のみことばを读もう



わたしの王さま イエスさま

作詞・作曲：ノ・スンヒ

Moderato ♩=110



1. わ た し の お う さ ま イ エ ス さ ま
2. こ こ ろ に お ら れ ま イ エ ス さ ま



く ら や み く だ か れ た
す べ て を お わ ら せ た

おいのり
しよう

父なる神様！イエス様がカルバリの丘で「完了した」と言われたように、私の人生のすべての問題を解決してくださって感謝します。毎日、救いの感激と喜びがあふれますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

CM7 /B Am A7/C#

わ た し の さ ー い し イ エ ス さ ま
わ た し の よ げ ん し ゃ イ エ ス さ ま

Dm7 D7/F# G7sus4 C

つ み を き よ め て く だ さ っ た ち
か み さ ま に で あ う ー み た ち

おいのり
しょう

ちち かみさま わたし
父なる神様！私にくださった絶対使命をさとする最高の日をくださってありがとうございます。私の
げんば かみ くに のぞ
現場に、神の国が臨んで、いやされた証拠が与えられますように。イエス・キリストのお名前によっ
てお祈りします。アーメン

レムナントの ぜったいしめい

使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼ら
に現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をも
って、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。



スイスのクリスチャン思想家「カール・ヒルティ」(Carl Hilty)は「人間の
生活で最高の日は自分の人生の使命を自覚する日だ。神様が私を用いると決意
されたその目的を悟ることが、まさに人生最高の日だ」と言いました。足りなく
て弱い私を神様が用いられるという事実を考えるだけでも、とても感謝して楽し
くないですか。

神様がレムナントにくださった絶対使命があります。それが「オリーブ山」を
体験することです。復活されたイエス様が40日間「神の国」について語られ
て、弟子たちに重要なミッションをくださいました。同じように、神様が私に
時代の災いを防ぐ契約をくださいました。この契約を記憶しながら、私に誤
って刻印、根、体質になっていることを発見して、行く所ごとに神の国が臨
み、ただ福音で病気になっている世界現場をいやす証人として用いられるよう
に願います。

全国長老修練会 2 講/2016. 7. 16

もくそうしょう

定刻祈りに脱動したらチェックしよう

ようのみことば
歴代18
列王11
一日一章
神様のみことばを读もう

3
Today

きょうのいのり

きょうのでんどう



レムナントの ぜったいけんしん

使徒1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

3
Today

きょうのいのり

ピョンヤンサンジョンヒョン教会のユ・ケジュン長老は、日本警察の脅迫の中でも、チュ・キチヨル牧師が囚人として牢屋に入っていたときに世話をみて、葬式をし、そして、残った家族を最後まで世話しました。そして、朝鮮戦争期間の間、一人で教会を守って殉教しました。そのように神様は福音のために献身の生活を送ったユ長老を祝福されて、その子孫に大きい祝福を与えられ、神の国の永遠ないのちと報いをくださいました。

マルコの屋上の間に集まった初代教会の信徒たちは、ただ聖霊の満たしを待ちながら聖霊の導きを受けました。その結果、ただの答えを受けて挑戦ができました。

レムナントの絶対献身は、为什么呢。私の現場で最もすてきな霊的サミット、技能サミット、文化サミットとして立つことです。霊的大統領として、また、霊的指導者になって、神様がともにおられることを見せる証人の生活を送ることを祈りましょう。

全国長老修練会3講/2016. 7. 16



もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

Ⅱ 歴代20
Ⅱ 列王16

二百一章

神様のみことばを讀もう



神の国と教会に絶対献身をしたユ・ケジュン長老についての記事を読んで、レムナントは、どのように絶対献身の生活を生きているのか深く考えてみましょう。

信仰の名門—ユ・ケジュン長老の家族の話 一死覚悟の信仰教育… 「息子よ、天国でまた会おう」



チュ・キチヨル牧師(左)とユ・ケジュン長老(右)

6・25戦争が勃発する何ヶ月か前に、妻と子どもたちを南に送った後、教会を守るために、たった一人で残ったユ・ケジュン長老(ピョンヤンサンジョンヒョン教会)は、彼のそばに最後までついていた5男のユ・キジンの肩を押しながら「息子よ、天国でまた会おう」のように語った。キジンは、父と二度と会えない別れをして、離れがたい歩みを踏み出した。その後、ユ・ケジュン長老は、「サンジョンヒョン教会を工場とするために出なさい」という共産政権の要求に「信徒の献金でたてた教会を、工場として使えない」と堂々と対抗して殉教した。当時の裁判過程を記録した書記が、後日5男のユ・キジン長老を訪ねてきて「その時の長老様の勇氣は驚くべきものであった」として「彼が信じるイエスを信じたくて38度線を越えてクリスチャンになった」と話したという。

ユ・ケジュン長老の家庭は、死を押し切ってみことばを守った「一死覚悟の信仰」に根をおろしている。ユ・ケジュン長老は、妻のユン・トクチュン勲士と6男2女を信仰で養育した。彼ら夫婦は、日常に奪われた祖国を取り戻して、子どもたちが民族のために役立つようにと祈った。8兄弟姉妹は、みな、みことばの乳を飲んで成長し、6人は医者になって2人は大学総長と薬剤師として活動した。現在、長男と次男、4男はなくなっている。(中略)ユ長老は、テドン川岸で貿易をしていた商人だった。当時、伝道していたマボ・サミュエル宣教師を「アメリカ風様式で書を与えるヤンキー」として迫害したが、信仰人となった後、土曜日夕方から入浴をして聖日の朝を準備した。また、聖日には店を閉めて、徹底的に聖日を守った。この夫婦は8兄弟姉妹を育てながら、むちを一度も上げたことがなかった。ただ「死ねば腐るからだ、惜しんではいけない」と話しながら、なまけられないようにした。(中略)信仰の名門の家系は、自然に形成されるのではなく、作っていくのだ。両親の祈りと賛美の声で、信仰の根は深くなる。自らあき缶を回収して、救済献金と宣教献金を用意している「あき缶おじいさん」ユ・キジン長老、毎週木曜日の午後ソウルウォンヒョルカ病院で、会社員に聖書の学びを導く長女ユ・キョク勲士と彼女の息子チャハン(カチョニ大学教授)長老などによって、この家庭の信仰の流れは、絶えることなく、ずっと引きつがれていくだろう。

いのり
しよう

父なる神様！福音のために、ただ聖霊の導きを受けたユ・ケジュン長老と初代教会のように、神様が喜ばれる絶対献身の生活をする事ができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かみさまが ねがわれる レムナント

Ⅲヨハネ 1:2 愛する者よ。あなたが、たましいに幸いを得る
ようにすべての点でも 幸いを得、また健康であるよ
うに祈ります。

3
Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

「私は背も低くて、力もありません」「私は勉強もできなくて、友だちに人気
もありません」と考えるほど、疲れて弱くなる時がありますか。そうだとすると、ま
ったく心配ありません！歴史を見れば、世界福音化は力を持っていた強大国がした
のではありません。神様はその時代の奴隷、捕虜、追われた者、散らされた者のよう
に、力がなくて弱い人々に直接契約と力を与えられて世界福音化を成し遂げられま
した。それなら、神様が願われるレムナントはだれでしょうか。それは、救いの祝福
を味わう人々です。

救いの祝福は、イエス様がキリストで、すべての問題を解決したことを信じて神の
子どもであることを味わうことです。それゆえ、私たちは先にたましいが幸いを得
なければなりません。そのためには、私のたましいに救いの祝福を刻印させなけれ
ばなりません。それでこそ、すべての点で幸いを得て健康である祝福を味わうこと
ができます。この祝福を味わったレムナントが、初代教会のガイオでした。ガイオ
は救いの祝福を味わいながら多くの伝道者を助けて「伝道者の家主」という大事なニ
ックネームをもらうようになりました。レムナントのみんなも、貴重な救いの祝福を
味わって、すべての点で幸いを得る伝道者の生活を始めましょう！

インマヌエル教会聖日1部/2016.07.17

もくそうしよう



定刻祈りに参加したらチェックしよう

きょうのみことば

詩篇137

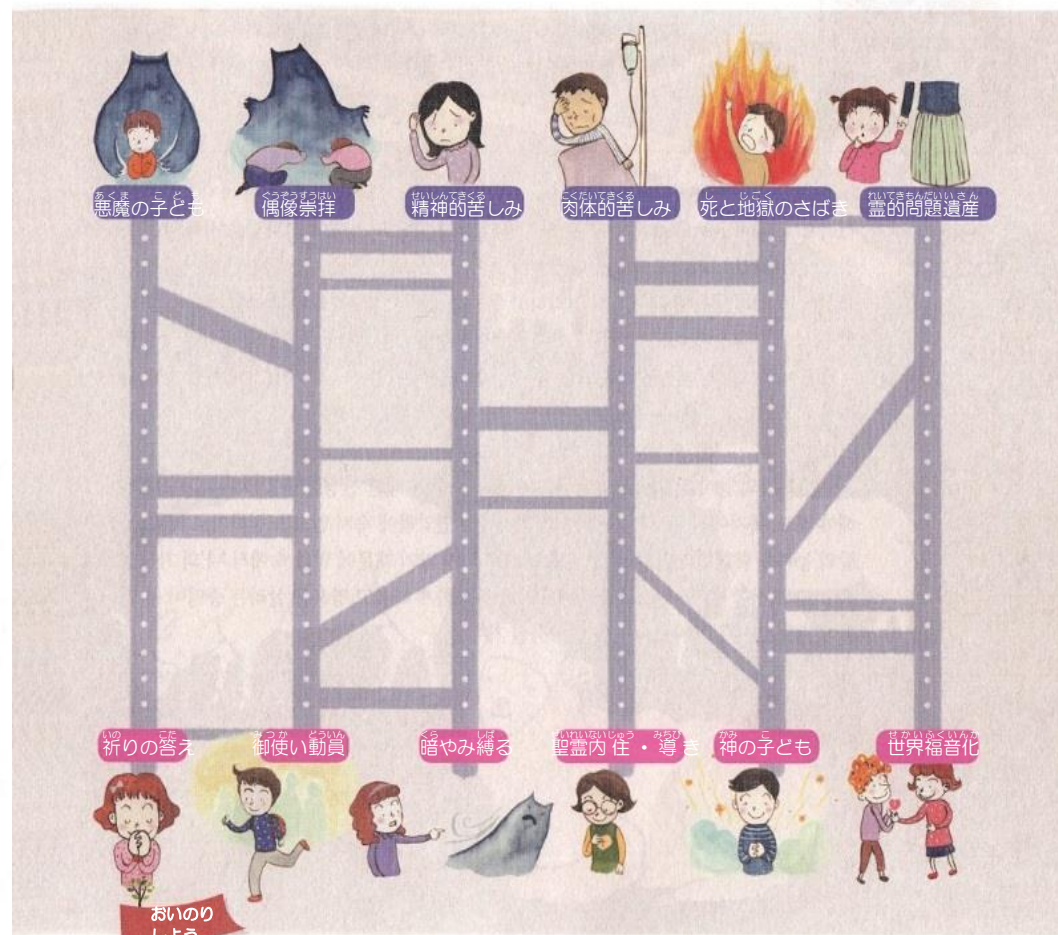
アモス2

二日一章

神様のみことばを読もう



神の子どもは、世の中が与えることを神様の祝福で変える人です。
どのように、その祝福で変わるのか、みつけて線結びましょう。



父なる神様！救いの祝福をプレゼントとしてくださってありがとうございます！世界福音化のため
に神様が願われることに用いられるレムナントになりますように。イエス・キリストのお名前によっ
てお祈りします。アーメン



かみさまは わたしの ぼくしゃ わたしは その こひつじ

ヨハネ 10:14~15 わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものは、わたしを知っています。それは、父がわたしを知っておられ、わたしが父を知っているのと同様です。また、わたしは羊のためにわたしのいのちを捨てます。

3
Today
きょうのいのり

神様は私を子どもとしてくださり、レムナントとして召されました。そして、私の良い牧者になってくださいました。ですから、レムナントである私たちは、神様の小羊になりました。神様は人となって、イエス・キリストとして来てくださり、十字架で死んで、人間にわたしたちが完全な愛を見せてくださいました。羊のように目が見えなく、弱くて無能になったり、神様より世の中を愛して、暗やみの文化に誘惑されても、神様はどんなことも関係なく、レムナントを主の小羊として召されました。神様の愛には、すべての問題と限界を越える力があるからです。そのように牧者である神様は、私を完全に責任を持ってくださり、世界を生かすことに用いるために召されました。

良い牧者の羊になったレムナントは、牧者である神様に対するまことの信仰を回復して感謝しなければなりません。牧者である主の愛を信じて、今の弱さにだまされしないで、挑戦しましょう。愛の力を体験すれば、どんなことも問題にならないので、みことばの中で「私」の可能性を見て挑戦することができます。神様は、暗やみを征服するようにさせられ、霊を生かす証人になるくらい、霊的に豊かな者に私たちを導いてくださいます!

インマヌエル教会聖日 2 部/2016. 7. 17

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

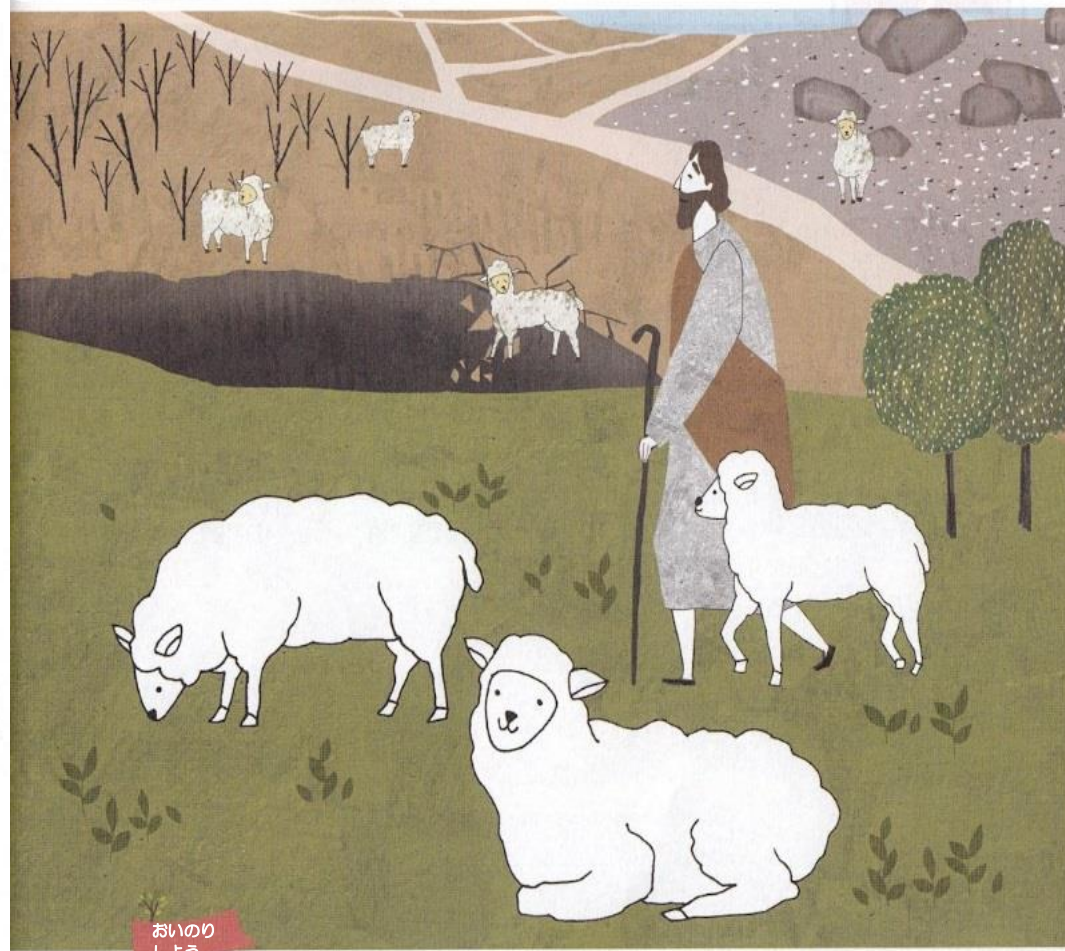
オバデヤ1

一日一章

神様のみことばを読もう

いろ
ぬり

みどり まきば ひつじ ぬり ぼくしゃ ひつじ
緑の牧場に羊の群れがいます。牧者によくついていっている羊は、
ふさわしい時間においしい草を食べることができ、知らない道もうまく
行くことができます。言うことをきかない羊は、どんな姿なのかよく
見ながら、牧者に聞き従う羊をみつけて、色をぬりましょう。



父なる神様! 十字架で死ぬまでして、私を愛して、私の牧者になってくださって、ありがとうございます。私の弱さと足りなさにはだまされしないで、牧者である主の愛と期待に方向を合わせて挑戦することができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。
アーメン



かみさまは なぜ じごくを つくられたのですか

マタイ 25:41 それから、王はまた、その左にいる者たちに言います。『のろわれた者ども。わたしから離れて、悪魔とその使いたちのために用意された永遠の火に入れ。』

3 Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ヨナ1～2

一日一章

神様のみことばを讀もう

ヨハネ 3章 16節のみことばを見れば、神様は世の中と私をとても愛してくださる愛の神様です。ところが、なぜ神様はこわくておそろしい地獄を造られたのでしょうか。それは、親が自分の子どもを困らせる悪い誘拐犯を牢屋に閉じこめて子どもを守ろうとするのと同じです。ひとことで、地獄は悪魔を永遠に閉じこめておくための牢屋です。世の中に福音がみな伝えられ、イエス様がまたこの地に来られるさばきの日、悪魔は火の燃える地獄に永遠に閉じこめられるようになります。

ところが、非常に残念なのは、神様を離れた多くの人が悪魔のしわざにだまされているということです。彼らが最後まで福音の力を信じないならば、終わりの日に悪魔とともに地獄に行くしかありません。このことを防ぐために、神様はレムナントを伝道者として呼ばれました。私が福音を信じるようになったこと、神の子どもになったことは完全に神様の恵みです。その恵みを受けたレムナントのように、まわりに福音を受ける友だちが必ずいるでしょう。彼らにいのちの福音を伝える生活を始めましょう。

レムナント伝道学 84 講/2007. 5. 19

もうくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

めいろ

福音が必要な友だちとともに、ぐにやぐにや迷路を通して行き、みことばに出ているイエス様が言われたことを確認しましょう。現場で暗やみがぐだかれて、イエス様が私と友だちを通して光を照らされるでしょう。



イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。(ヨハネ 14:6)

罪を犯している者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。(1ヨハネ 3:8)

なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。(ローマ 8:2)

おいのり
しよう

父なる神様！地獄の権威から私を救ってくださったことを感謝します。目に見えないのですが、まだ活動している悪魔にだまされなくて、地獄に行くしかない未信者の中に福音を受ける人に、福音を伝えることができるように導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン